



滑川市文化・スポーツ振興財団の 嘱託職員の雇用を守る会

2016年6月 7日

NEWS

発行:滑川市文化・スポーツ振興財団の嘱託職員の雇用を守る会 連絡先:富山県労働組合総連合 076-433-5850



2016年6月1日 富山地裁全面勝利判決

この日の為に頑張ってきました。今度は団交で職場復帰を。

↑ 15:50 富山地裁前
↓ 16:30 記者会見



↑ 原告団の藤村さん・中屋さん

2016年6月1日午後3時半、傍聴席でたくさんの方が見守る中、富山地裁は判決を言い渡しました。原告の主張を全面的に認め、原告は労働契約上の権利を有する地位にある事を確認する「雇止めは認められない」とするもので、完全勝利判決です。

原告団は午後4時半から中央法律事務所にて記者会見を行いました。NHK・KNBテレビ・チューリップテレビ・朝日新聞・北日本新聞・共同通信・富山新聞・北陸中日新聞・毎日新聞・読売新聞から取材を受け、会議室は、取材陣・支援者であふれました。

原告の藤村さんは「誰でも一生懸命、生きていく為に働いているので、簡単に雇止めしないです。ほっとしてほしい。一日も早く復帰させてほしい。中屋さんは「母子家庭で

財団の主張は
雇止め理由
にならず

地裁判決



↑ 中村弁護士・水谷弁護士

富山県労連は翌日、要求書をもつて財団を訪れ団体交渉に応じるよう申し入れを行いました。

翌日財団に要求書提出

財団は控訴せず
2人の職場復帰を

県労連

精神的にも家庭的にもつらかった。一生懸命働いてきた人を雇い止めるような事は二度としない。返していかねばならない。が、勝利判決がでた本当によかった。と2人はこれまでの事も振り返り、涙ぐみながらインタビューに答えていました。

* 要求書

- 1 速やかに職場復帰の具体的協議を開始すること
- 2 控訴しないこと
- 3 裁判所が命じた金員を直ちに支払うこと